

概要

GNU [libiconv](#) は、文字コード変換のライブラリおよびコマンドの iconv の実装のひとつです。Free Software Foundation によって、GNU プロジェクトの一環として開発・配布されています。

単体でダウンロードしてビルドできるほか、Windows で動く Cygwin からインストール・使用できます。

JIS X 0213 対応

[libiconv](#) は [JIS X 0213](#) の符号化方式である [Shift JIS-2004](#), [EUC-JIS-2004](#), [ISO-2022-JP-2004](#) に対応しています。

名称として、それぞれ、[SHIFT_JISX0213](#), [EUC-JISX0213](#), [ISO-2022-JP-3](#) として指定できます。これらは [JIS X 0213:2000](#) における名前ですが、2004 年改正版の上記「-2004」と同じ内容です。

ただし、ビルド時にオプション `--enable-extra-encodings` をつけて `configure` されている必要があります。[libiconv](#) で [SHIFT_JISX0213](#) 等に対応していないケースはこれを用いずにビルドされたことが考えられます。

コード変換例

例えば、SJIS から [UTF-8](#) に変換するには次のようなコマンドラインになります。

```
iconv -f SHIFT_JISX0213 -t UTF-8 < sjis.txt > utf8.txt
```

バージョンによっては、[SHIFT_JIS-2004](#), [EUC-JIS-2004](#) という名前がエイリアスとして定義されているようです (参考:「[Cygwin の iconv で EUC-JIS-2004 や Shift JIS-2004](#)」)。登録されている名前を確かめるには、下記のようにオプションをつけて [iconv](#) コマンドを実行します。エイリアスは同一行に出力されます。

```
iconv --list
```

参照

- ・ [libiconv - GNU Project - Free Software Foundation \(FSF\)](#)

関連項目

- ・ [iconv](#)